OBC サポート技術情報

OBC定型文書

賃借物件に対する資産除去債務の登録方法

この資料は以下の製品について記述したものです。

・固定資産奉行V ERPシリーズ(Ver.1.60以降)

実務

賃借契約上、原状回復義務を負う場合には、会計基準上は「資産除去債務」に該当するとされています。 固定資産奉行Vにおける賃借物件の原状回復義務に関する資産除去債務の登録方法について、説明し ます。

■賃借物件に対しての内部造作が、資産登録されている場合
 対象が賃借店舗や賃借オフィスの場合には、内部造作に対する原状回復義務が
 資産除去債務の対象となります。
 賃借店舗や賃借オフィスの月々の賃借料は、支払の都度費用処理する為、
 資産登録されていなかったとしても、内部造作が資産登録されているケースがあります。
 その場合は、内部造作に対して資産除去債務を登録してください。

内部造作の例:「〇〇電源工事」、「更衣室設置工事」、「パーティション設置工事」等

■賃借物件に対しての内部造作が、資産登録されていない場合 資産除去債務情報を登録する対象の資産が固定資産奉行V上で管理されていない場合は、 次頁の方法で登録してください。

登録方法

賃借物件に対しての内部造作が、資産登録されていない場合の資産除去債務を登録するための方法 【操作方法】

[資産管理]-[資産登録]-[資産登録]メニューを開き、以下のような資産を登録します。

- ① 取得日付/供用日付には、賃借物件の契約開始日付を入力します。(【図1】参照)
- ② 取得価額を0円にします。(【図1】参照)
- ③ [償却]ページの税務の償却方法を『0:非償却』にします。(【図1】参照) (注)除去費用の減価償却費を別表に出力したい場合、④と同じ償却方法を指定します。 <u>別表16-1[定額法]または別表16-2[定率法]メニューの設定で、「除去費用の減価償却費」を「出力する」に</u> <u>することで、除去費用の減価償却が別表に出力されます。</u>
- ④ [償却]ページの会計の償却方法は、資産計上した除去費用を減価償却するための償却方法を 指定します。(【図1】参照)

(注)『3:旧定額法』または『4:旧定率法』を選択した場合、残存価額を10%・償却可能限度額を5%にしてください。

資産除去債務計上日付には

- ⑤ [償却資産税]ページの資産の種類を『0:申告対象外』にします。(【図2】参照)
- ⑥ 当該資産に対して[除去債務]ページにて、除去債務の情報を登録してください。(【図3】参照)

【図1】

新規	取得日付より前の日付は
資産コード 000000001	入力できないからです。
資産名	
	2010年 4月 1日 (1)
圧縮 追加支出 減損 除去債務 月次除去 基本 付属情報 償却 月次償却 償却資産税 移動 除却・売却 有	安除却 │ 賃借物件につき本来資産登
税務	録されないため取得価額を
(① 非償却 (③) 图 新定率法 1 1 1 1	④ 0円とします。
	0.000 株法/細日
償却可能限度額 「0:非償却」にすることで 除去費用を減価値	賞却するため
備 忘価額 別表に出力されることを の償却方法を選択	してください。
期首帳簿価額 ※別表に出力する必要があ	
新定率改定取得価額 る場合、④と同じ償却方法を	
変更時帳簿価額 選択してください。	0
	0
普通償却額 0.0000 0.0000 0.0000	0
	0
^引 (質却超過額 0 当期償却額	0
超 前期繰越超過額 0 期末帳簿価額	0
	0
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	

【図2】

圧縮 追加支出 減損 除去債務 月次除去 基本 付属情報 償却 月次償却 <u>償却資産税</u> 移動 除却・売却 有姿除却	特別償却 月次特別
(質却資産税申告先 00000 その他償却資産税申告先 資産の種類 0 申告対象外 (5)	本体/資本的支出 本体 ▼
前年度評価額 0 本年度評価額 特例率 / 本年度控除額	0
増加事由 1 新品取得 減少の事由及び区分 0 減少資産でない 1	
摘要	

【図3】

基本 付属情報 償却 〕 圧縮 追加支出 減損 『	次償却 【償却資産税 移動 除却・売却 有姿除却 特別償却 月次特別 去債務 月次除去
No	
資産除去債務計上日付	2010年 4月 1日 6
割引前将来キャッシュフロー見る	額 300,000
見積変更による増減額	
割引率 見積時残存年数	2.4320 % 10 年
資産除去債務(割引後金額)	235,920
適用対象資産の取得時期	0 適用初年度以後
除去費用資産計上額	235,920
償却率	0.250
期首帳簿価額	0
資 產 新定率改定取得価額	0
情 減価償却費	58,980
*** 期末帳簿価額	176,940
(質却累計額	58,980
特別損失(適用初年度差額)	
負 期首資産除去債務残高	0
Ⅰ 情 時の経過による調整額	5,738
報 期末資産除去債務残高	241,658

以上